

平成28年度
出納室 組織目標設定シート

組織の方針	今年度の目標設定		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)
<p>組織の基本方針又は使命</p> <p>「安全・安心」、「緑」、「健康」、「文化・教育」、「田園都市」の5つをキーワードにまちづくりに取り組む。 厳しい財政の下、行財政改革の取り組みとして、効率的な行財政運営の視点に立ち、市税等の収納率の向上や事務事業の効率・適正化を進め、財政の一層の健全化を図る。</p>	<p>組織の課題のうち今年度取り組むものを優先順に</p> <p>1.歳計、歳計外現金等の支払事務及び収納事務の正確、適正かつ迅速な処理</p> <p>2.公金管理マニュアルの作成</p> <p>3.歳計、歳計外現金及び基金等の適正な管理と有益な運用</p> <p>4.平成27年度決算書等を作成し9月議会へ提出 (各会計決算書、決算説明資料、主要施策の成果)</p> <p>5.雑部金会計の廃止</p>	<p>どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか</p> <p>•適正な事務処理等により、現金の計画的、有効な運用を図る。 •債権者からの苦情をなくし、市への信頼を得る。</p> <p>•市会計規則に基づき具体的な事務の流れなどをマニュアル化する。 •公金の取扱いのチェック機能を強化する。</p> <p>•ペイオフ対策等から資金を安全・適正に管理する。 •資金の有益な運用による利息の増益を図る。</p> <p>•正確な調整、作成 •議会への提出</p> <p>•早期の廃止を進める。 •他の運用方針の検討・協議、実施を進める。</p>	<p>重点目標項目を実現するため行う活動や手段</p> <p>•審査の連携を図る。 •担当課への周知、啓発 (日常指導、文書通知、公金収納データ作成サービスの有効な運用、口座振替の推進)</p> <p>•日々の公金の取扱いのチェック等の管理マニュアルを作成する。</p> <p>•「京田辺市公金保管・運用方針」及び「京田辺市ペイオフ対応方針」の見直しを行う。 •京田辺市公金管理検討委員会による検討を行う。</p> <p>•計画に基づき、各部局に照会し、確認及び内容のチェック等を実施する。</p> <p>•関係課との協議を行う。 •廃止を前提とした課題整理を行う。</p>